

連続講座

北海道の自然・歴史が 形作った小樽を考える

■ 開催主旨

小樽芸術村では、「令和6年度文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」の一環として、地域住民等を対象とした連続講座を開催します。これは、小樽地域への来訪客に文化資源の魅力を伝え理解を深めてもらう「伝道師」のような役割を担う人材を養成することを目的として、4年にわたり実施しているものです。3年目となる今年度は、小樽との関連の中で北海道内の文化資源に関する研修会を5回開催します。



会場:旧三井銀行小樽支店(重要文化財)

| 日時 | テーマ | 講師 |
|--------------------------|-----------------------------------|--|
| 10月5日(土) 14:00~15:30 | 北海道の石炭と人々のかかわり | 青木 隆夫 (『北海道史(現代史)』編さん委員会 (産業経済部会)専門委員) |
| 10月19日(土) 14:00~15:30 | 自然環境調査から見えてくる小樽の自然 | 大原 昌宏 (北海道大学総合博物館教授) |
| 11月23日(土) 14:00~15:30 | 日本史の中で蝦夷地(北海道)から 運ばれたものが果たした役割 | 菅原 慶郎 (東京理科大学講師) |
| 12月7日(土) 14:00~15:30 | 考古学から北海道を俯瞰する | 福井 淳一 (北海道埋蔵文化財センター 第1調査部 主査) |
| 12月15日(日) 10:30~12:00 | アイヌ文化からみた後志・小樽 | 中川 裕 (千葉大学名誉教授) |

◇1回のみのご参加も歓迎いたします ◇5回分まとめてお申込みいただくことも可能です

受付：各日とも開講の30分前～

会場：小樽芸術村 旧三井銀行小樽支店

定員：各回 50名(要予約)

参加費：最初の参加時のみ入館料が必要(二度目以降は無料)

一般500円、大学生400円、高校生300円 ほか

※ 小樽芸術村年間パスポートをお持ちの方・おたる案内人の方は無料



ご予約

電話かe-mailで ①お名前 ②ご住所 ③お電話番号 ④参加希望日 をお伝えください

電話：0134-31-1033 e-mail：nitoribzd@nitori.jp

■企画協力／石川直章(小樽市総合博物館館長)

■主催／公益財団法人似鳥文化財団

■助成／文化庁

令和6年度文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業

